



2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

ダイニチ工業株式会社
東京証券取引所スタンダード市場（証券コード5951）

代表取締役社長 吉井 唯
取締役管理本部長 野口 武嗣

2026年1月30日

2026年3月期 第3四半期（2025年4月1日 - 2025年12月31日）

前年同期比で増収増益

- ✓ 10月下旬からの寒さと感染症拡大が重なり、季節商品の需要期前半からの販売が好調に推移。
- ✓ 特にインフルエンザ等の感染症早期拡大は環境機器の販売を加速し、各利益が大幅に増加。

売上高

182.8億円

対前年同期比増減率
+4.3%

営業利益

25.8億円

対前年同期比増減率
+37.8%

経常利益

27.9億円

対前年同期比増減率
+37.2%

第3四半期純利益

19.8億円

対前年同期比増減率
+34.2%

暖房機器

- 石油暖房機器
- 電気暖房機器
- ガス暖房機器
(受託生産)



石油暖房機器



電気暖房機器

環境機器

- 加湿器
- 空気清浄機
- 燃料電池
ユニット
(受託生産)



加湿器

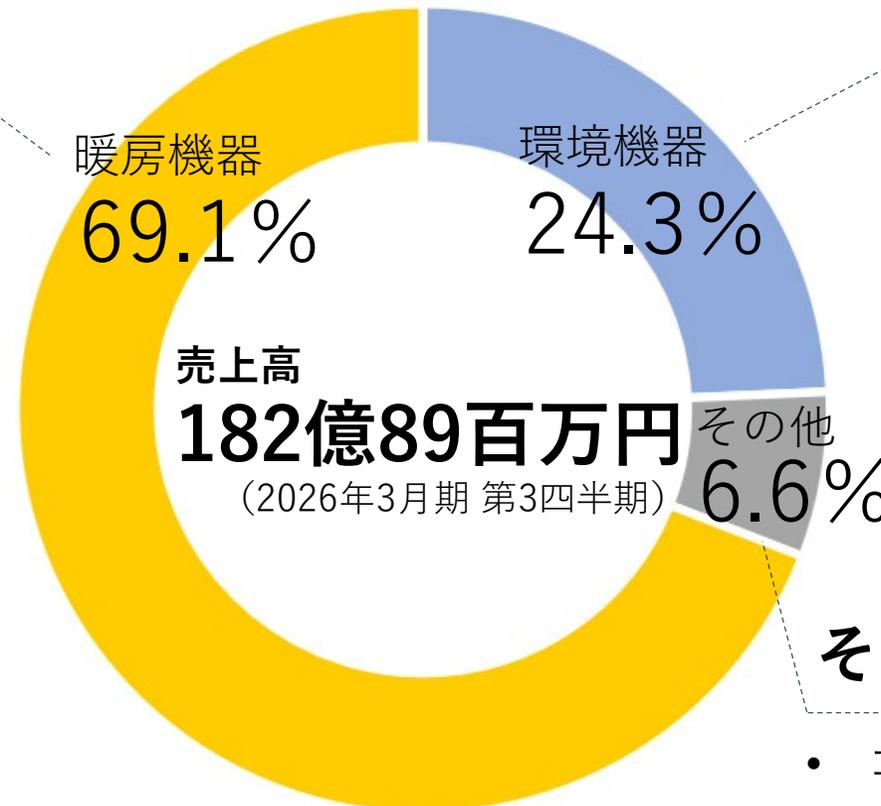
その他

- コーヒー機器
- 生ごみ乾燥機
- 部品 他



コーヒー機器

生ごみ乾燥機



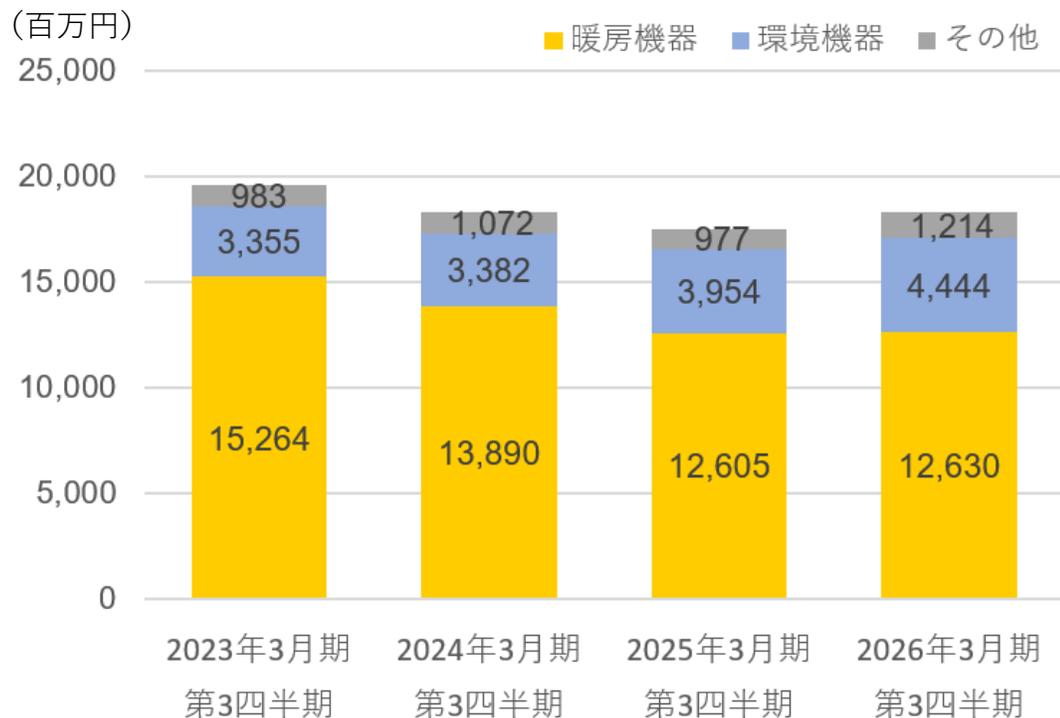
- ✓ [暖房機器] 最盛期12月は気温が高めだったものの、10月下旬からの寒気の影響で売上は堅調に推移。
- ✓ [環境機器(内、加湿器・空気清浄機)] 感染症早期拡大で販売が加速し、売上高は前年同期実績を上回る。
- ✓ [その他] コーヒー機器や加湿器気化フィルターの販売が増加し、売上高は前年同期実績を上回る。

(百万円未満切捨て)

	2025年3月期 第3四半期 実績	2026年3月期 第3四半期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	17,537	18,289	751	4.3%
暖房機器	12,605	12,630	24	0.2%
環境機器	3,954	4,444	490	12.4%
その他	977	1,214	236	24.2%
営業利益	1,878	2,588	709	37.8%
売上高営業利益率	10.7%	14.2%	-----	-----
経常利益	2,036	2,794	757	37.2%
売上高経常利益率	11.6%	15.3%	-----	-----
四半期純利益	1,480	1,985	505	34.2%

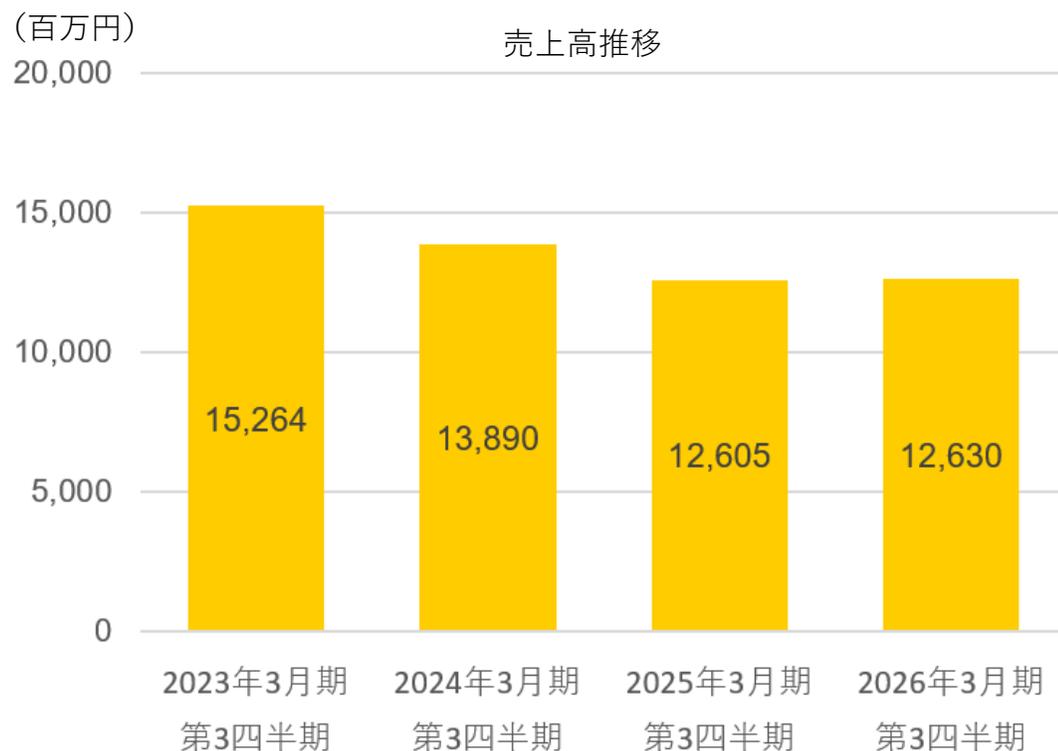
売上高（第3四半期）

- ✓ 暖房機器：前年同期は12月初旬まで暖かさが続き売上高は減少したが、当第3四半期は早い時期での寒波と輸出増で売上高は増加。
- ✓ 環境機器：2023年3月期第3四半期に空気清浄機を発売。同機器内で構成比の高い加湿器は、コロナ禍による特需からの回復傾向と感染症拡大が重なり、3期連続で売上高は増加。



[石油暖房機器]

- ✓ 前年度発売し好評のファンフィルターお手入れ機能搭載モデルを含む13タイプ28機種を発売。
- ✓ WEB限定モデルはオリジナルデザインとカラーバリエーション拡大効果が奏功し、売上拡大。
- ✓ 海外への輸出は現地販売が順調に進み、前年同期を上回る。



石油暖房機器



電気暖房機器

[石油暖房機器] ファンフィルターお手入れ機能搭載の2025年度モデル発売（2025年8月）

<対象：SGXタイプ、GRタイプ>

- ✓ 前年度好評の業界初※1スライド式ファンフィルターお手入れ機能を搭載したハイグレードモデルを2025年度もラインナップ。
- ✓ 購入者アンケートでは86%が「お手入れを面倒に感じない」※2と高く評価。

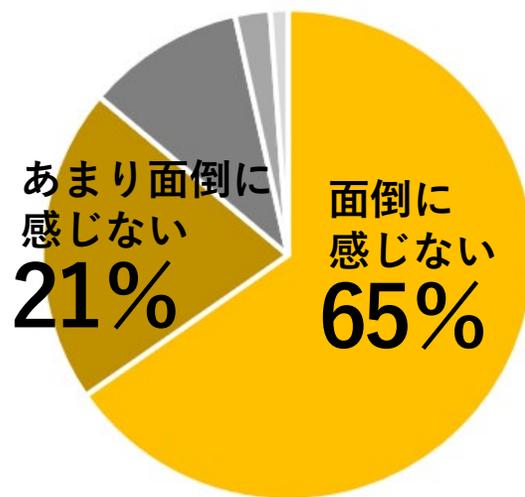


※1 石油ファンヒーター（一般社団法人日本ガス石油機器工業会による強制通気形開放式石油ストーブ内区分）において。2024年7月1日現在。自社調べ。

※2 石油ファンヒーターSGXタイプ購入者WEBアンケート／期間：2025年2月7日～2月14日、4月11日～4月18日／調査対象人数：173人／回答項目のうち、「面倒に感じない」「あまり面倒に感じない」を合算した割合。



週に1度、
上下にスライド
してほこりを
集める



【購入者アンケート】

フィルターを使う時の気持ち

面倒に感じない
(あまり面倒に感じないを含む) **86%**※2

お客様の声



汚れに気づいた時、フィルターを外したり、掃除機を持ち出さなくていいから便利。

操作が面倒ではなく、キレイになるのが目に見えて快適！



[石油暖房機器] 2シーズン連続で完売※したWebShop限定モデルに新色を追加し販売強化 順調に売上を伸ばし、一部モデルは今期分完売

※パーソナルスペース向け3.2kW（木造9畳目安）機種／FX-32ER

- ✓ 発売初年度（2023年度）に続き、前年度も完売となったWEB限定モデル、ERタイプ・パーソナルスペース向け3.2kW（木造9畳目安）機種の販売を2025年9月より開始。
- ✓ 人気色はそのまま残し、2色の新色を追加することでカラーの選択肢を増やし、販売力を強化。
- ✓ リビング向け7.2kW（木造19畳目安）ハイパワー機種など、一部モデルは好評につき早期完売。

3.2kW（木造9畳目安）機種

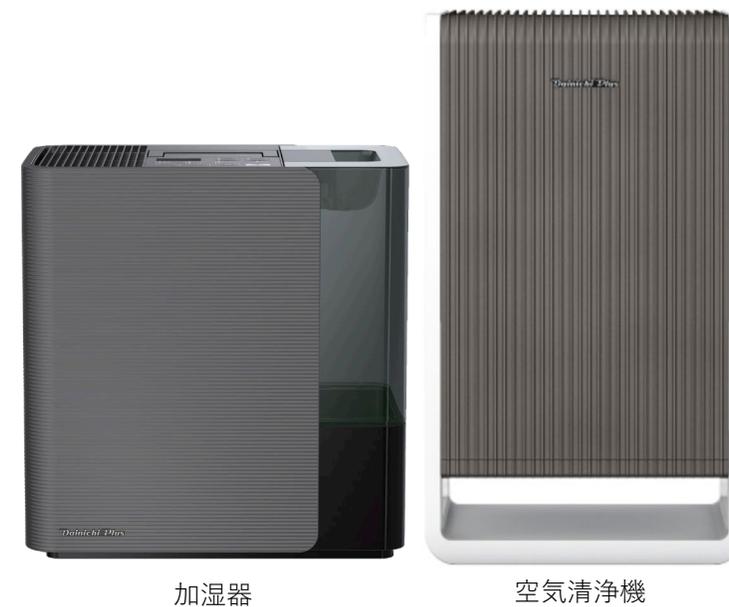
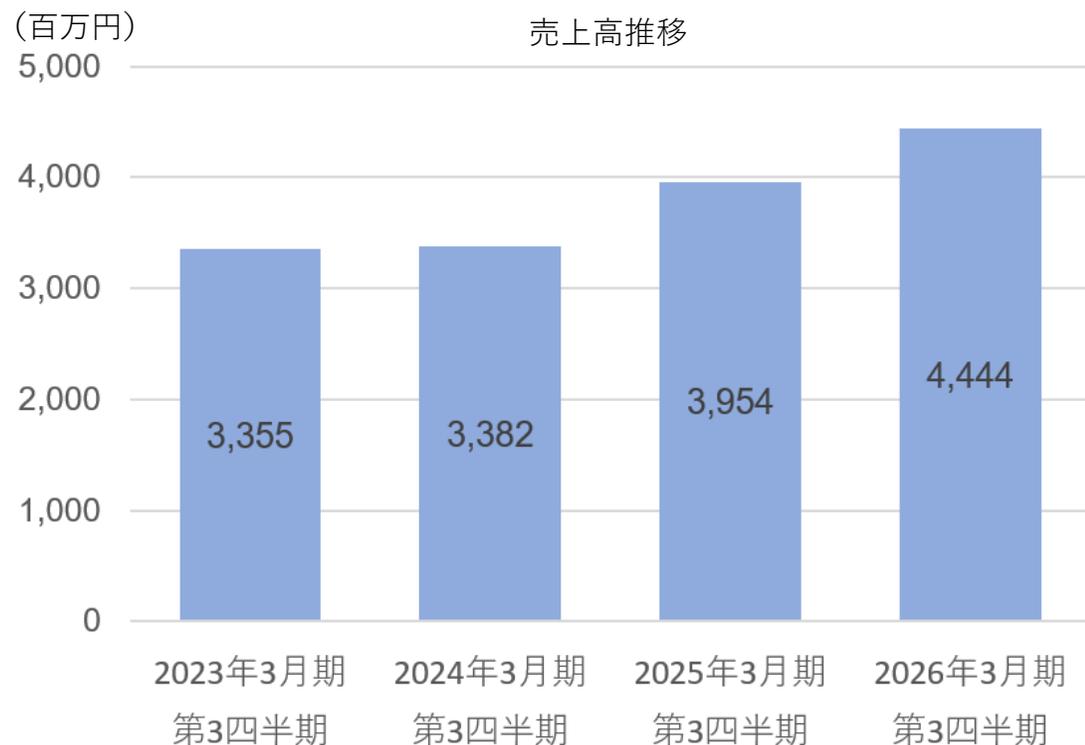


7.2kW（木造19畳目安）機種



ストーンブラック

- ✓ コロナ禍特需による反動減が大きく響いた2023年3月期第3四半期以降、3期連続で売上が伸長。
- ✓ 2023年3月期第3四半期に発売した空気清浄機はメディア露出を機に売上拡大。
- ✓ 国内生産を生かし、変化の激しい市場に柔軟に対応した商品供給で需要に応える。



【加湿器】 暖房機ハイグレードモデルで好評の背面エアフィルターお手入れ機能を最上位のLXタイプに搭載（2025年8月）

- ✓ 左右にスライドするだけで背面エアフィルターの掃除ができる機能搭載。
- ✓ 充実した便利機能に加え、お手入れのしやすさでも評価の高いLXタイプがさらに使いやすく。
- ✓ 掃除機不要、汚れに触れずに、手軽にお手入れできる画期的な便利機能はお客様からも好評。

LXタイプ2025年度モデル

従来からの「カンタン取替えトレイカバー」「カンタン取替えフィルター」に新機能が加わり、お手入れがさらにカンタンに。

【従来からの機能】 洗浄不要の『交換式』



カンタン取替えトレイカバー

+



カンタン取替えフィルター

+

【新機能】 掃除機不要の『スライド式』



NEW かんたんフィルタークリーナー



[加湿器] 高まるEC需要に対応し、WebShop限定モデルのカラーラインナップを拡充（2025年9月）

<対象：ELXCタイプ>

- ✓ WebShop限定の最上位モデルELXCタイプに新色追加。
- ✓ 前年度完売したERXTタイプで人気の高かった「アッシュグレー」を追加し、2色を展開。
- ✓ 従来色「ショコラブラウン」と対照的な淡いカラーの採用で、多様なニーズに応える。

ショコラブラウン



NEW アッシュグレー

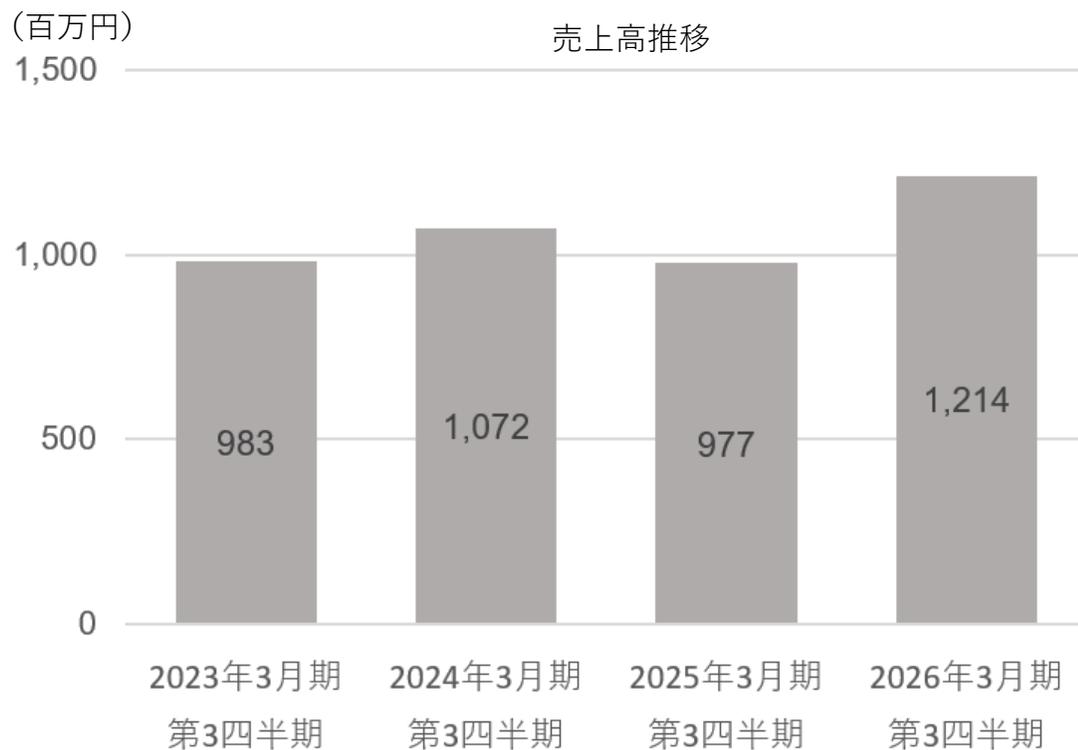


本年度新機能も搭載
かんたんフィルタークリーナー



その他（第3四半期）

- ✓ 日本トップバリスタ※1小野光氏監修 コーヒー豆焙煎機を発売（2025年9月）。
- ✓ 業界初※2ホルダー式を採用した生ごみ乾燥機を発売（2025年12月）。
- ✓ コーヒー機器および加湿器気化フィルターの販売が伸長し、売上高は増加。



※1 コーヒー抽出の国内競技会「Japan Brewers Cup2022」で優勝。
※2 家庭用生ごみ処理機（一般財団法人 電気安全環境研究所によるS-JET 認証）において。2025年8月21日現在。



コーヒー機器



生ごみ乾燥機



部品
(加湿器気化フィルター)

[コーヒー機器] 日本トップバリスタ※小野光氏監修 コーヒー豆焙煎機発売（2025年9月）

- ✓ 2023年に発売したコーヒー豆焙煎機（熱風式）「MR-F60A」をリニューアルし、「MR-SVF60B」を発売。
- ✓ 小野光氏（Brewman Tokyo店主）に監修を依頼し、全焙煎レベルでプロが理想とする焙煎を実現。
- ✓ 焙煎レベルは従来機の5段階から7段階に増やし、さらに「エスプレッソモード」の追加で、焙煎の楽しみの幅を広げた。

※コーヒー抽出の国内競技会「Japan Brewers Cup 2022」で優勝。



コーヒー豆焙煎機 MR-SVF60B



監修者

Brewman Tokyo

小野光(おの ひかる)氏

- ・ オーストラリア、香港でバリスタとしての経験を積む
- ・ 「Japan Brewers Cup2022」優勝
- ・ 2023年、東京・代々木にスペシャルティコーヒー専門店「Brewman Tokyo」を開業

第三者機関による製品評価 [コーヒー機器]

「家電オブ・ザ・イヤー」の コーヒー豆焙煎機部門で『年間総合ベストバイ2025』受賞（2025年10月）

家電情報誌『家電批評2025年12月号』
（株式会社晋遊舎、2025年10月31日発売）発表

- ✓ 発売初年において高く評価され受賞。
- ✓ 豊富な焙煎レベルとその焙煎精度の高さなどが評価される。
- ✓ 前モデル（MR-F60A）も発売初年の2023年に「部門ベストバイ」に選ばれ、2モデル連続での受賞。

【ベストバイ】

家電のプロが“消費者目線”の厳しいテストを実施し、編集部が「本当におすすめできる」と認めた製品に付与される賞。

受賞アイテム：コーヒー豆焙煎機MR-SVF60B（2025年9月発売）



[生ごみ乾燥機] 家庭用生ごみ乾燥機市場に新規参入（2025年12月） 業界初^{※1}ホルダー式採用で手も容器も清潔に、生ごみ問題を解決

- ✓ 2025年8月開催の新製品発表会でリリースし、同年12月10日にダイニチWebShop限定で発売。
- ✓ ニッチ市場ながらも生ごみ処理への潜在的ストレスは高く、当社独自のホルダー式による利便性と国内生産の品質を強みに販売を促進。
- ✓ 家庭から出る燃やすごみの約35%は生ごみ^{※2}で、一部の自治体ではごみ減量促進のため購入助成金を設定^{※3}している。

※1 家庭用生ごみ処理機（一般財団法人 電気安全環境研究所によるS-JET認証）において。2025年8月21日現在。

※2 新潟市環境部住管社会推進課 資源とごみの情報紙「サイチョプレスvol.88」より。

※3 助成金設定の有無および金額等については各自治体窓口で確認。



環境機器・その他 [コーヒー機器・生ごみ乾燥機]

[新製品発表会] 本年度発売の4商品をメディアにお披露目（2025年8月） 商品への関心高く、多数媒体に掲載

- ✓ メディアやライター等、約40社が出席する中、商品の特徴や魅力を伝える。
- ✓ 商品へのより深い理解を促すため、体験会を実施。



発表商品（左より）／コーヒーメーカー [MC-SVD40A] ・コーヒー豆焙煎機 [MR-SVF60B]
生ごみ乾燥機 [GD-28A] ・ハイブリッド式加湿器 [LXタイプ2025年度モデル]

メディアで紹介

テレビ東京系列

「ワールドビジネスサテライト」 放送日：2025年8月28日

「Newsモーニングサテライト」 放送日：2025年8月29日

見逃し配信 テレ東BIZ

入会后7日間無料、その後の視聴は有料

ワールドビジネス
サテライト



Newsモーニング
サテライト



その他 [コーヒー機器]

[展示会出展] 4日間で約10万人が来場したアジア最大規模のスペシャルティコーヒーイベント「SCAJ2025」に2年連続出展（2025年9月）



展示会名称：SCAJ World Specialty Coffee Conference and Exhibition 2025
開催場所：東京ビッグサイト
開催日程：2025年9月24日-9月27日（当社出展は9月26日まで）
来場者人数：96,823名（展示会全体／展示会事務局報告数より）

- ✓ 世界中のコーヒー関係者が集まる、年に一度の展示会&カンファレンス。
- ✓ コーヒー豆焙煎機や2026年2月発売のコーヒーメーカーを中心に、商品や生豆を紹介。
- ✓ WEB限定販売の商品を直接見る、試す、味わう重要な場として広くアピール。
- ✓ 当社ブースは昨年よりスペースを拡大。商品監修者の小野氏も説明に加わり、ブース来場者数は約2,000名と手応え上々。



開催期間中の当社ブース

暖房機器・環境機器

新潟発のご当地アイドル「Negicco」を起用し5年目 新機能搭載の「加湿器篇」を新たに制作し、全国に向け放送（2025年12月より）

- ✓ 「加湿器篇」を新たに制作し、昨シーズンから継続の「暖房機篇」と合わせて放送。
- ✓ 「“ぬくもり”と“うるおい”の魔法をかける」をキーワードに、アイドル活動をしながら子育てをしている Negicco3人ならではのママ目線で製品の魅力を伝える。
- ✓ いずれも製品のセールスポイントであるお手入れのかんたんさを分かりやすく表現。
- ✓ 需要最盛期をピークに、全国でCMを放送し、認知拡大、商品PRを強化。

新テレビCM「加湿器篇」



暖房機器・環境機器・その他

BS-TBS 「御社でインターンよろしいでしょうか？」 ますだおかだ増田さんと稲場愛香さんが当社に インターン生として潜入！

放送日：2025年12月14日 [再放送日：2026年2月8日]

- ✓ 芸能人がインターン生としてニッポンの絶好調企業に潜入し、業務体験を通じて企業のリアルを伝えるビジネス情報バラエティ番組
- ✓ 製品の品質・安全検査やコーヒーのテイスティングなどを体験。



YouTube

BS-TBS公式チャンネル

放送の一部（番組開始約10分間）
を公開



その他 [コーヒー機器]

淹れ方の全く異なる2名のトップバリスタが全面監修

コーヒーマーカー MC-SVD40A / 2026年2月12日発売

- ✓ 2種類の抽出モードを搭載し、プロの味を家庭で再現。
- ✓ 味にこだわり、モードに合わせたノズルとドリッパーをセットすることで、バリスタが淹れたような美味しさを実現。
- ✓ リリース後、多数メディアに取り上げられる。



監修者



「NEW WAVE」モード監修

Brewman Tokyo

小野光(おの ひかる)氏

- ・オーストラリア、香港でバリスタとしての経験を積む
- ・「Japan Brewers Cup2022」優勝
- ・2023年「Brewman Tokyo」を開業



「CLASSIC」モード監修

茶亭 羽當

天野大(あまの だい)氏

- ・世界中にファンがいる「茶亭 羽當 (ちゃていはとう)」のバリスタ
- ・伝統的なカフェに多い、深いコクと濃厚な味わいあるコーヒーを抽出

業績・配当予想（通期）

- ✓ 需要期後半の季節家電商品および本年度発売の新商品など、販売促進に努める。
- ✓ 国内生産を生かし、市場変化に柔軟に対応できる生産体制で売上拡大に努める。

（百万円未満切捨て）

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	対前期増減率
売上高	19,902	20,000	0.5%
営業利益	1,381	1,400	1.4%
売上高営業利益率	6.9%	7.0%	-----
経常利益	1,572	1,600	1.8%
売上高経常利益率	7.9%	8.0%	-----
当期純利益	1,161	1,200	3.4%

* 通期の業績予想および配当予想につきましては、2025年5月13日発表の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載した内容からの変更はありません。

（円）

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
1株当たり当期純利益	71.74	74.14
年間配当金	22.00	22.00
配当性向	30.7%	29.7%

1. 本資料は既に発表した決算内容・業績予想等についてまとめ、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
2. 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。
3. 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、正確性などについて保証するものではありません。

Dainichi

[お問合せ先]

URL <https://www.dainichi-net.co.jp/>

〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中780番地6

ダイニチ工業株式会社 総務部

TEL 025-362-1101